

未来ファンドおうみ通信

No.32

2024年度未来ファンドおうみ助成事業の募集が始まります！

○応募受付期間：2023年11月10日（金）～2024年1月12日（金）

○説明会：11月下旬

○詳細：11月上旬頃にホームページでお知らせします。

○募集案内と申請書の入手方法

11月上旬より、淡海ネットワークセンターのホームページからダウンロードできます。

淡海ネットワークセンター事務所でも受け取れます。

2023年度助成先団体の中間報告会を開催しました

2023年9月16日（土）、これまでの活動を振り返り、今後の活動に向けた新たな気づきやヒントを得る機会として中間報告会を開催しました。講師には、未来ファンドおうみ運営委員会の委員長でもある、滋賀県立大学環境科学部准教授の平岡俊一先生にお越しいただきました。

前半は、これまでの活動成果についての報告会、後半はポスターセッションを行いました。活動についての意見交換を行いながら、団体さん同士の交流を深める良い機会となりました。



（お問い合わせ先）

淡海ネットワークセンター（公益財団法人 淡海文化振興財団）

〒520-0801 大津市におの浜 1-1-20 (ピアザ淡海 2F)

TEL : 077-524-8440、FAX : 077-524-8442

E-mail: office@ohmi-net.com HP: <https://www.ohmi-net.com/>



2023年度 助成団体の活動

びわこ市民活動応援基金（地域活性化事業）

「街かどアート展」実行委員会



採択事業は、「街かどアート展～みんなの光～」です。

この事業では、障がいのある方々が制作されている陶芸、絵画、写真などの作品を展示する巡回型展覧会を開催しています。

2023年8月26日、“触れるアート”企画として、陶芸絵付け・自由作陶体験会を開催しました。湖東地域にお住まいの障がい児者のサービスをご利用されている方、ご家族、支援スタッフの方々など、およそ50名の参加がありました。普段なかなかできない経験に、皆さんのとても楽しそうな姿、生き生きとした表情、たくさんの笑顔が見られ、思い思いに陶芸体験を楽しむことができました。完成した皆さんの個性豊かな作品は、焼成した後「街かどアート展」でお披露目展示をする予定です。

びわ湖の日基金

山門水源の森を次の世代に引き継ぐ会

採択事業は、「奥びわ湖・山門水源の森での各種研修・観察会実施とテキスト作成」です。

本会では、年間を通じて、奥びわ湖・山門水源の森の生物多様性保全のための活動を行っています。保全活動の必要性を広く知ってもらうため、各種観察会・研修・出前講座等も開催しています。本年度は観察会・研修会時に使用する解説書作成にも力を入れています。

2023年11月18日に滋賀県主催「奥びわ湖・山門水源の森」現地交流会を開催します。環境省の「自然共生サイト」認定されることの意義を知ってもらうため、現地観察会も行う予定です。関心のある方はぜひご参加ください！





笑顔あふれるコーブしが基金

東近江国際交流協会

採択事業は、「のとがわ にほんご きょうしつ 立ち上げと運営」です。

近年、東近江市では、労働のためにベトナム、ブラジル、ペルーなどから来られる方が急増しています。しかし、ほとんどの方が日本語を話せないため、災害時の対応や、行政機関、病院などの手続きなど、多くの方が不安を抱えています。

この事業では、土曜と日曜に東近江市文化交流センター、日曜に能登川コミュニティセンターで「日本語で会話しよう」を実施しています。いずれも午後1時半～3時。日本語を勉強したい外国籍の方、国際交流が好きな日本の方、ぜひ参加してください。

積水化成品基金

特定非営利活動法人 甲賀の環境・里山元気会

採択事業は、「みんなで作ろう！元気な里山・豊かな里山」です。

里山元気会は、元気で豊かな里山を維持・保全する活動を通じて、地域に里山づくりを広め、自然を大切にする子どもたちを育成してきました。今年は、近隣の森の整備や植樹した苗木の管理、椎茸畑の新設、ササユリの管理や獣害対策、冒険の森広場の整備、里山体験などを実施しています。

2023年7月23日、猛暑の中、甲賀市甲賀町田堵野子供会の皆さまが里山体験に来られました。45名の親子が午前中はクラフト教室（船、ペンダント作り）、昼はバーベキュー、午後は里山遊びと、里山を一日堪能しました。



特定非営利活動法人あめんど



採択事業は「僕らが主役の課外授業・やる気を育む料理教室」です。

この事業では、発達障がいやコミュニケーションに困難さを持つ子どもや青年が、少人数で自分のペースを守られながら、講師の先生の得意料理を作っています。これまで4名の先生から中華やお菓子などいろいろな料理を教わり、作りました。参加した子ども達から「初めて食べた。美味しい！」「餃子の皮って、こんな作り方やったんや」と感動が生まれています。この体験からくる感動が、次に挑戦する力を育てます。後半は3名の先生が教えて下さる予定です。

今年は裏の畑で育てたハーブをお茶にして、収穫・製造・販売の体験もしています。

びわ湖源流の木遣い応援もえぎ基金①

一般社団法人このゆびとまれ

採択事業は、「薪づくりで障がい者も共に暮らせる社会をつくる」です。この事業では、地元のヒノキを薪として活用し、さらにそれを障がいのある方の仕事の場として提供しています。

2023年7月22日、地域の皆さんへ感謝の気持ちを込めて「地域交流会」を開催しました。薪窯ピザ、ゲーム、ミニコンサートなど、地域の方々がたくさん来場され、楽しいひとときとなりました。8月12日には沢区の夏祭りにも出店し、地域の方と確かな交流を深められた夏でした。

また、きたる11月12日、今津東コミュニティセンターにて開催される「たかしま市民活動フェスタ2023」にも出店予定です。畑で収穫したサツマイモと薪の廃材を利用した「焼き芋」、ゲーム、物販などを行います。みなさまのご来場をお待ちしております！

